

ほけんだより



静岡聴覚特別支援学校
保健室 文責・栗田
令和8年3月12日



卒業・進級 おめでとうございます！

令和7年度も、残りわずかになりました。

この1年、心身共に健康に過ごすことができましたか。

春休みは、今年度を振り返り、新たな目標に向かって心と体の準備をするときです。計画的に準備を進めて、4月からの新しい生活を元気よく迎えられるようにしましょう。

1年間の生活を振り返ってみましょう！ どんな1年でしたか？

朝、すっきりと目覚められましたか 	食事をおいしく食べられましたか 	睡眠時間が十分とれましたか 	健康を守る習慣が身に付きましたか 
楽しく笑顔で過ごすことができましたか 	たくさん「ありがとう」と言いましたか 言われましたか THANK YOU	気持ちよく体を動かしましたか 	物事に集中して取り組みましたか 

春休みには、補聴器や人工内耳の点検を含めた耳鼻科の定期通院や、視力や眼鏡の点検を計画していると思います。定期通院や病気等で受診をした場合は、「受診結果連絡票」へ記入し、緑のクリアファイルに入れて提出してください。

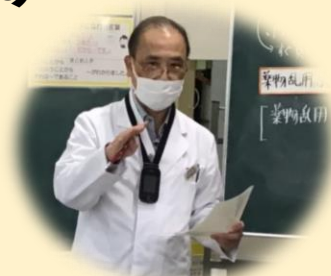
新入生、在校生は「保健調査票」「健康診断問診票」の確認もお願いします。

学校薬剤師の細木薬剤師さんが御勇退されます

本校の学校薬剤師として45年もの長きにわたり勤務された、細木富士夫薬剤師さんが、今年度をもって御勇退されることになりました。

安全な教育環境を維持するための学校環境衛生検査や、中学生への薬学講座での御指導など、専門的な立場から、子どもたちの健やかな成長を支えてくださいました。

細木薬剤師さんへは、子どもたちからの感謝のメッセージをお届けしたいと思います。



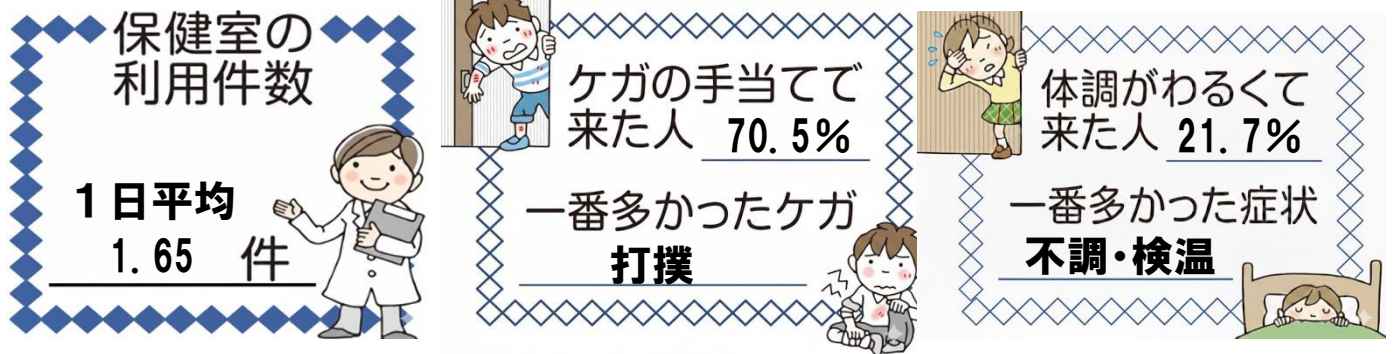


令和7年度 健康のあしあと



食後の歯みがきでは、幼稚園の子たちが仕上げみがきをお願いに行くと、小中学部の上級生たちがやさしくやってくれる姿がたくさん見られます。月1回、昼休みに全校で体を動かすスポーツデイでは、縦割りチーム対抗でボッチャやリレーを行い、作戦をみんなで考えて、応援し合ったり協力し合ったりする姿がたくさん見られました。

昨年度と比べ、欠席者数や保健室利用者数は少なく、元気に過ごすことができました。



外科症状では、「打撲」「擦過傷」「挫傷・水疱」の順に多かったです。

内科症状では、「不調・検温」「腹痛」「気分不良・おう吐」の順に多かったです。大事をとって、早退することもありました。

「自分のことを深く知ることができる子」を目指して！

今年度も、心身の成長と、困ったとき自分自身で対応する（セルフマネジメント）力を育てることを目指して、小中学部では、テーマについての自分の対処法を考えたり、自分の良さ（強み）をみんなから気付かせてもらうワークを行ったりしました。

	テーマ
4～6月	私の好きなこと、得意なこと、自信のあることを教えて！
7～9月	初めましてのコミュニケーション方法、どうしてる？
10～12月	緊張するとき、どうしてる？
1～3月	なりたい自分に向けて、がんばっていることを教えて！



今年度初めて取り組んだ「ストレングスカード」を使った「ことばのプレゼント」のワークを通して、他学部や御家族からもたくさんプレゼントをもらった子どもたちは、自分の良さ（強み）に気付き、自信を持って目標に向かってがんばってくれることでしょう。

ぜひ、良さ（強み）を認めながら、挑戦する子どもたちを応援してあげてください。

子どもたちとの会話から… そのとき、どんな気持ちだったかな？

- ・急に雨が降ってきて、傘が無かったから、荷物を頭に乘せて歩いていたEさん。知らないお姉さんとOさんのお母さん、二人に「傘をどうぞ！」と声を掛けてもらったよ。
- ・中学部最後の交流の翌朝、Tさんからの話。進路はそれぞれ違うけれど「20歳になったらまたきっと会えるね！」と担任の先生が言ってくれたとニコニコ。
- ・朝の検温で、小学生が3人続けて 36.4℃。すかさず「今日、良いことあるよ！」と声を掛けたHさんも 36.4℃でした。